

プラチナ展望

投資需要でプラチナの良いファンダメンタルズの展望 拡大、プラチナの再評価を牽引

今年 2021 年のプラチナの投資需要は、過去最高を記録した昨年を受けて引き続き好調。『2020 年 12 月プラチナ展望』で述べたように WPIC は、現物プラチナを投資需要と価格形成の重要な要素と認識している。増加する投資需要そのものを含むプラチナのポジティブな需給ファンダメンタルズへの期待が、現物を原資とするプラチナ ETF の保有増に貢献し、市場の供給不足を支えている。

世界経済の回復を受けて、様々な産業に使われるプラチナの需要が増え、さらにパラジウムの代替としてプラチナが多く使われ始めるにつれ、控え目に見積もっても 2024 年までに少なくとも年間 46.7 トンのプラチナ需要があるという見方が広まり、それが強い投資需要を呼び込んでいる。実際のところ欧州と北米だけでもプラチナ ETF 保有高は昨年年初めから 29.9 トン増えており、ポジティブなマーケットファンダメンタルズに貢献している。

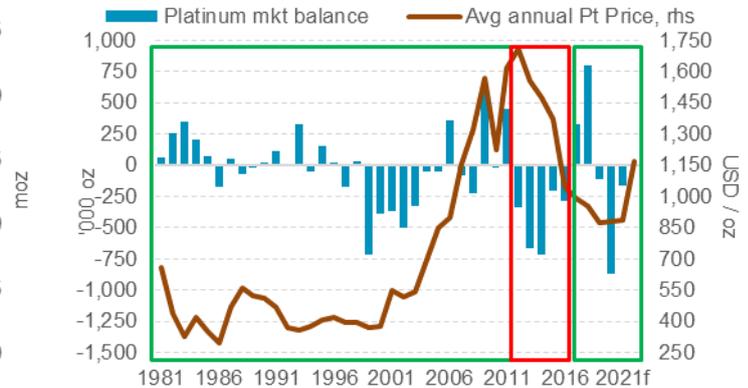
最新の『プラチナ四半期レポート』にあるように、今年の現物投資需要はネットで 22.6 トン、ETF 需要は 7.8 トン、インゴットとコインの需要は 13.6 トンという予測である。特に北米と欧州の強い小売、機関投資家両方の需要のおかげで、今年は価格上昇の可能性が強い。実際、上述のインゴットとコインの需要予測は、5 月に米国造幣局が発行した予定外の 1.2 トンのプラチナイーグル地金コインを含んでいない。

2020 年始め以来、米国と欧州では約 29.9 トンの ETF 保有増となり、プラチナ価格に影響を及ぼしている。



出典: ブルームバーグ, WPIC リサーチ。注: 2021 年 6 月 18 日現在のデータ

過去 40 年間のうち、35 年は市場の需給バランスと価格（緑枠）は相関関係。2012 年から 2016 年、未公表の保管ストックの売却



出典: ジョンソン・マッセイ (1981 年から 2012 年), SFA (オックスフォード) (2013 年から 2018 年), メタルズフォーカス (2019 年以降), WPIC リサーチ

我々はさらに中国の自動車産業がプラチナ価格形成に影響を与えていると考えている。大型車の触媒装置により多くのプラチナが使われていること、予想よりも大型車生産台数が多いこと(図 4 参照)、さらにガソリン車でパラジウムの代わりにプラチナが使われていることで、プラチナのスポット買いが中国の自動車業界で増加している。これが 1100 ドル/オンスから 1200 ドル/オンスというプラチナの価格を支え、先物のポジションの変化を受けにくい状況を作り出している。

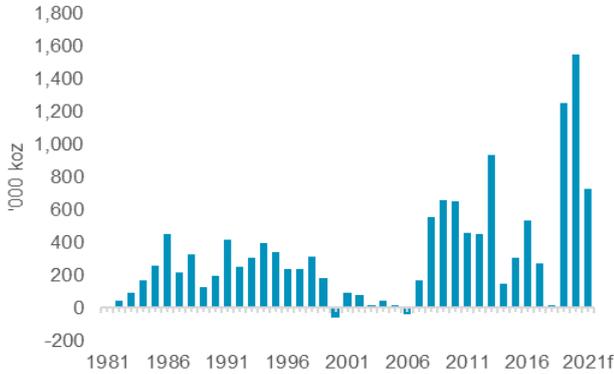
今現在プラチナはゴールドよりパフォーマンスにおいて優っているが、経済回復の波に乗っているその他の工業メタルよりには遅れをとっている。この差は重要な投資チャンスとなり、さらに中国のスポット買いと強い現物投資需要とでプラチナ再評価の動きをもたらすだろう。

世界金融危機後の 2009 年から 2012 年のプラチナの週間リターンはゴールドのそれを 30%から 60%上回り、プラチナ現物需要は増加傾向にあった。我々は今回もこのパターンが繰り返されると見ており、強いファンダメンタルズに支えられた投資需要にさらに貢献すると考えている。

投資資産としてのプラチナの魅力:

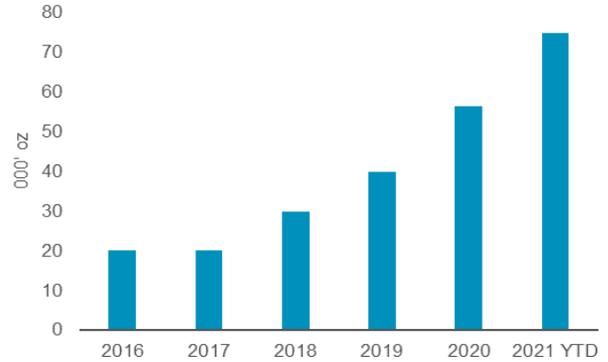
- 新たな金属鉱山への投資にもかかわらず、向こう3年間の供給は大幅に制限されている。
- プラチナ価格は金との比較では過去最低価格に近い。パラジウムとの比較では史上最低レベルにある。
- PGM全体の需要は排ガス規制の厳格化により今後も成長。
- プラチナとパラジウム市場の需給バランスと価格のミスマッチがプラチナへの代替を加速。
- プラチナの低価格と良好なファンダメンタルズへの展望で機関投資家需要は急増

図1: 年間プラチナ投資は過去40年間のうち、38年間で増加



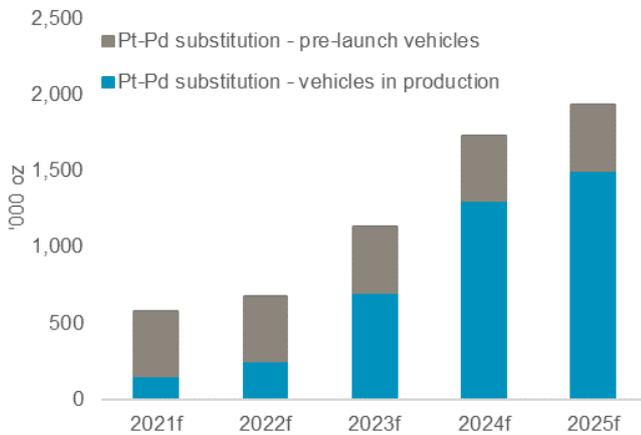
出典: ジョンソン・マッセイ (1981年から2012年), SFA (オックスフォード) (2013年から2018年), メタルズフォーカス (2019年以降), WPIC リサーチ

図2: 今年の米造幣局によるプラチナイーグル1オンズコイン鑄造量は年間で過去2番目に多く、個人投資家の需要の高さを反映



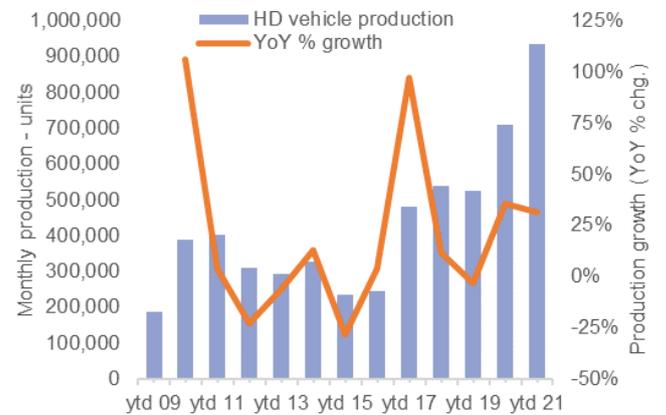
出典: 米造幣局, WPIC リサーチ

図3: パラジウムに替わるプラチナ利用は、控えめな推測でも2024年までに年間約46.7トンの自動車需要の増加と供給不足を支える



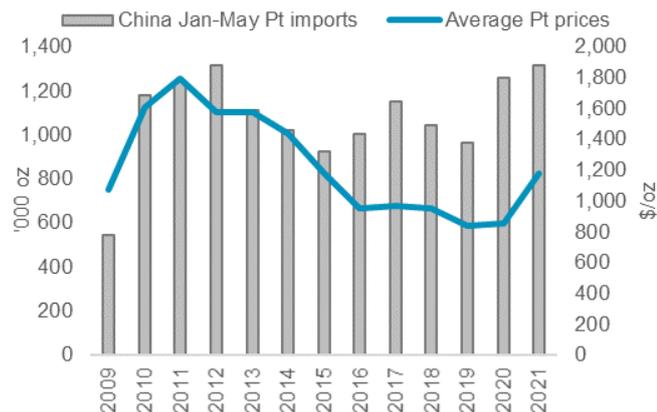
出典: WPIC リサーチ

図4: 今年5月までに中国の大型車両生産は、現在の2021年平均月間予測より40%多い約93万5千台



出典: チャイナ・オートモーティブ・インフォメーション・ネット, WPIC リサーチ

図5: 中国の特に大型車セクターの旺盛なプラチナ需要がスポット買いと輸入を支え、価格を押し上げ



出典: 中国税関総省, WPIC リサーチ

図6: プラチナ価格の動きは従来のマネーマネジャーの先物ネットポジションとの相関関係から外れ、大量のスポット買いの影響を反映している



出典: NYMEX, WPIC リサーチ データは2021年6月15日現在

免責条項:

当出版物は一般的なもので、唯一の目的は知識を提供することである。当出版物の発行者、ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルは、世界の主要なプラチナ生産会社によってプラチナ投資需要発展のために設立されたものである。その使命は、それによって行動を起こすことができるような見識と投資家向けの商品開発を通じて現物プラチナに対する投資需要を喚起すること、プラチナ投資家の判断材料となりうる信頼性の高い情報を提供すること、そして金融機関と市場参加者らと協力して投資家が必要とする商品や情報ルートを提供することである。

当出版物は有価証券の売買を提案または勧誘するものではなく、またそのような提案または勧誘とみなされるべきものでもない。当出版物によって、出版者はそれが明示されているか示唆されているかにかかわらず、有価証券あるいは商品取引の注文を発注、手配、助言、仲介、奨励する意図はない。当出版物は税務、法務、投資に関する助言を提案する意図はなく、当出版物のいかなる部分も投資商品及び有価証券の購入及び売却、投資戦略あるいは取引を推薦するものとみなされるべきでない。発行者はブローカー・ディーラーでも、また2000年金融サービス市場法、Senior Managers and Certifications Regime 及び金融行動監視機構を含むアメリカ合衆国及びイギリス連邦の法律に登録された投資アドバイザーでもなく、及びそのようなものと称していることもない。

当出版物は特定の投資家を対象とした、あるいは特定の投資家のための専有的な投資アドバイスではなく、またそのようなものとみなされるべきではない。どのような投資も専門の投資アドバイザーに助言を求めた上でなされるべきである。いかなる投資、投資戦略、あるいは関連した取引もそれが適切であるかどうかの判断は個人の投資目的、経済的環境、及びリスク許容度に基づいて個々人の責任でなされるべきである。具体的なビジネス、法務、税務上の状況に関してはビジネス、法務、税務及び会計アドバイザーに助言を求めべきである。

当出版物は信頼できる情報に基づいているが、出版者が情報の正確性及び完全性を保証するものではない。当出版物は業界の継続的な成長予測に関する供述を含む、将来の予測に言及している。出版者は当出版物に含まれる、過去の情報以外の全ての予測は、実際の結果に影響を与えるリスクと不確定要素を伴うことを認識しているが、出版者は、当出版物の情報に起因して生じるいかなる損失あるいは損害に関して、一切の責任を負わないものとする。ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルのロゴ、商標、及びトレードマークは全てワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスルに帰属する。当出版物に掲載されているその他の商標はそれぞれの商標登録者に帰属する。発行者は明記されていない限り商標登録者とは一切提携、連結、関連しておらず、また明記されていない限り商標登録者から支援や承認を受けていることはなく、また商標登録者によって設立されたものではない発行者によって非当事者商標に対するいかなる権利の請求も行われぬ。

WPIC のリサーチと第2次金融商品市場指令 (MiFID II)

ワールド・プラチナ・インベストメント・カウンスル(以下 WPIC) は第2次金融商品市場指令に対応するために出版物と提供するサービスに関して内部及び外部による再調査を行った。その結果として、我々のリサーチサービスの利用者とそのコンプライアンス部及び法務部に対して以下の報告を行う

WPIC のリサーチは明確に Minor Non-Monetary Benefit Category に分類され、全ての資産運用マネージャーに、引き続き無料で提供することができる。また WPIC リサーチは全ての投資組織で共有することができる。

1. WPIC はいかなる金融商品取引も行わない。WPIC はマーケットメイク取引、セールストレード、トレーディング、有価証券に関わるディーリングを一切行わない。(勧誘することもない。)
2. WPIC 出版物の内容は様々な手段を通じてあらゆる個人・団体に広く配布される。したがって第2次金融商品市場指令(欧州証券市場監督機構・金融行動監視機構・金融市場庁)において、Minor Non-Monetary Benefit Category に分類される。WPIC のリサーチは WPIC のウェブサイトより無料で取得することができる。WPIC のリサーチを掲載する環境へのアクセスにはいかなる承認取得も必要ない。
3. WPIC は、我々のリサーチサービスの利用者からいかなる金銭的報酬も受けることはなく、要求することもない。WPIC は機関投資家に対して、我々の無償のコンテンツを使うことに対していかなる金銭的報酬をも要求しないことを明確にしている。

さらに詳細な情報は WPIC のウェブサイトを参照。

website: <http://www.platinuminvestment.com/investment-research/mifid-ii>

当和訳は英語原文を翻訳したもので、和訳はあくまでも便宜的なものとして提供されている。英語原文と和訳に矛盾がある場合、英語原文が優先する。